

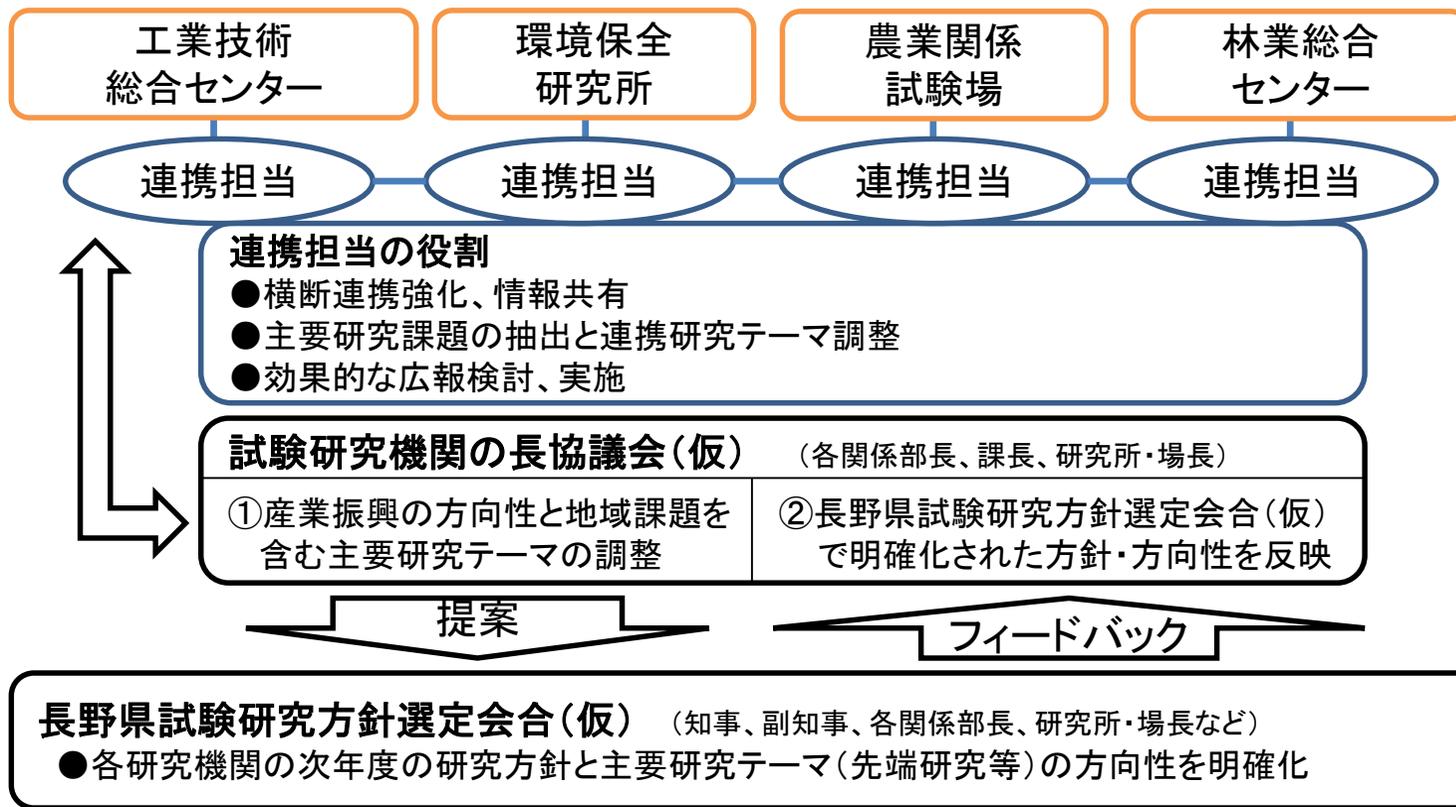
## 試験研究機関の機能・連携強化の方向性(案)について

1 現在の課題	2 課題に対する方向性
①地域課題を解決する試験研究機関の相互連携、外部広報	①部局の枠を超えた情報共有、相互補完、戦略的・効果的な広報の実施
②県の目指す産業振興の方向性と研究課題の整合、創造	②産業振興の方向性を的確に把握し、研究機関毎の先端研究テーマ等具現化
③世界に評価、貢献できる付加価値の高い研究(他に負けない分野)の創出	③個別試験研究機関では解決できない地域課題に対し、各研究機関連携 また、外部研究機関連携(資金、人材)、共同研究によるレベルアップ
④次代を担う研究人材の育成、確保	④研修参加や留学などにより研究員の技術力育成、更新、外部研究員の登用

### 3 実行手段(ファーストステップ)

○ 各研究機関に『連携担当窓口』を配置

○ 「長野県試験研究方針選定会合(仮)」等を開催



(セカンドステップ)

次期総合計画策定に向け抜本的な試験研究機関のあり方、方向性を議論